

小中学校における特別支援教育支援員の現状と 今後の在り方を考える

～ハード・ソフト両側面からのサポート体制の充実～

日本リハビリテーション連携科学学会 定例研究会

(研究推進委員会・教育支援研究会の共催によるオンライン公開セミナー)

日本リハビリテーション連携科学学会の自主研究会である「教育支援研究会」では、これまで、特別支援教育の理念を踏まえつつ、教育分野における幅広い連携の在り方についての研究・研修を行ってまいりました。令和3年度より、小中学校における特別支援教育支援員を対象とした調査研究を行っています。調査の結果を基に課題や改善点などを明らかにすることで、今後の特別支援教育支援員の活動の充実に役立ててまいりたいと考えております。

上記の活動を経て、今年度は、Zoomを活用したオンラインによる公開セミナーを開催いたします。今回は、「小中学校における特別支援教育支援員の現状と今後の在り方を考える」をテーマに、さまざまな立場から話題提供をしていただき、小中学校における支援員を取り巻く現状と今後の在り方について、参加者のみなさまと共に協議をします。

なお本セミナーは、日本リハビリテーション連携科学学会 研究推進委員会と教育支援研究会との共催による、定例研究会として実施します。

期 日

令和6年2月25日(日) 14:00～16:00

※13:30 よりミーティングルームを開始します。

参加費無料

開催方法

オンライン・ミーティング【Zoom 活用】

※ オンライン配信に要する通信料等は、各自の負担となります。

※事前にメールにて、ミーティング ID とパスワードを送付いたします。

内 容

【開会挨拶】 大内 進 (教育支援研究会)

【研究推進委員会委員長挨拶】 會田 玉美 氏 (目白大学 リハビリテーション学研究科)

【研究及び実践の報告】

テーマ「小中学校における特別支援教育支援員の現状と今後の在り方を考える」

○話題提供1「支援員を取り巻く現状—アンケート調査の結果より—」

(若井広太郎/教育支援研究会/東京家政大学 児童学部)

○話題提供2「特別支援教育支援員を活用するために～愛知県春日井市の場合」

(志村 美和 氏/NPO 法人春日井子どもサポート KIDS COLOR)

○話題提供3「小学校における支援員の役割と職務」(根本 敦 氏/芝山町立芝山小学校校長)

○質疑

【まとめ】 香川 邦生 (教育支援研究会)

申し込み

事前申し込みとします。お申し込みは下記の URL

(または QR コード)からお願いいたします。

<お申し込みフォーム>

<https://forms.gle/67E3hYzHiQMSPBu9>

その他のお問い合わせは、下記までお願いします。

日本リハビリテーション連携科学学会「教育支援研究会」

連絡先 ouchi.nise@gmail.com

大内 進

